



ときをわまつ

九月を迎えて

副校長 川島 文典

夏季休業が一週間延長され、本来ならば、子供たちの元気な声が響いているところですが、学校で響いているのはセミの声ばかりです。教職員一同子供たちの元気な姿に会えることを心待ちにしているところです。

夏休みの期間、心に残るイベントは、東京オリンピック・パラリンピック二〇二〇だったのではないでしようか。私は、選手がひたむきに競技・演技に向かう姿に心が動かされるのと同時に、以前、オリパラ教育として学校に講師として来てくださった選手が、懸命にプレーしている姿に胸が熱くなりました。しかし、この間は、東京都の緊急事態宣言延長を受け、学校では移動教室等の宿泊を伴う行事の延期など、行事等の変更をしなければならず、保護者の皆様に連絡をさせていただいた通りです。改めて、新型コロナウイルス予防をしつ

かり行い、日常の授業や行事に取り組んでまいります。

「心に太陽を持って」

心に太陽を持って。
あらしが ふこうと
ふぶきが こようと
天には黒くも、
地には争いが絶えなからうと、
いつも、心に太陽を持って。

くちびるには歌を持って、
軽く、ほがらかに。
自分のつとめ、
自分のくらしに、
よしや苦勞が絶えなからうと
いつも、くちびるに歌を持って。

苦しんでいる人、
なやんでいる人には、
こう、はげましてやろう。
「勇気を失うな。
くちびるに歌を持って。
心に太陽を持って。」

(フライシュレン作 山本有三訳)

これは、私の恩師が、卒業アルバムに紹介してくださった詩です。後に、心を励ます詩として紹介されている文章を読んだときに本当にそうだなと思いました。

この詩は、声に出して読むという言葉の意味がより心に響き、元気が湧いてくる詩です。以前、高学年の担任をしているときに、自分にとっての「心に持つ太陽」「くちびるに持つ歌」は、何かを考えさせたことがありました。一人一人違うのですが、誰もが、自分にとってかけがえのないもの、大切な人をイメージするこゝとばが出てきたことを覚えています。このような状況だからこそ、この詩のように、互いに励まし合い、元気に、協力する心をもって学校生活を送ることができるよう校内で取り組んでまいります。

しかし、一方では、「はげまし」よりも、「気持ちに寄り添う」ことが大切な児童もいるはずで、来週から始まる分散登校から、学校全体で、児童一人一人の様子を見守り、必要な声掛けや支援を行うように努めてまいります。

◆「漢字コンテスト」について◆

本校では、学校の特徴ある教育

活動の一つとして、「漢字コンテスト」を実施しています。この取組の趣旨は、次の通りです。

小学校学習指導要領には、国語の漢字の指導は、学年別漢字配当表に示す漢字の字体を標準として指導することが示されています。本校でも、学年別漢字配当表に準拠した、書写の教科書を使用した学習や漢字ドリルを使用した新出漢字の学習を行っています。「漢字コンテスト」は、この指導した内容の習熟と習得を図ることをねらいとして、「とめ・はね・はらい」等に配慮し、整った漢字を書くことを採点の基準として練習を行い、コンテストを実施しています。

しかし、漢字には、許容範囲とされる字体もあります。この許容される字体に関しては、同じように学習指導要領を受け、正しい字体であることを前提とした上で、右記の学習以外の各教科等の学習場面において、書かれた漢字を柔軟に捉え、採点や評価をしています。

本校における漢字指導の在り方を改めてご理解いただくとともに、今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

2	1	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	
								◎							◎								◎			◎				◎		
運動競技会	都民の日	運動競技会係活動② 運動競技会前日準備	代表委員会・委員会活動	運動競技会全体練習②	全校朝会		土曜授業日(オンライン授業) 登校なし	運動競技会全体練習① 運動競技会係活動①	秋分の日	避難訓練		敬老の日				歯科健診(全学年)	代表委員会・委員会活動			全校朝会 運動競技会特別時間割開始				分散登校(終) 研究授業(6年) 計測・すこやか(1年)	計測・すこやか(3・4年)	計測・すこやか(5年)	分散登校(始) 給食開始 計測・すこやか(2年)	全校朝会 計測(6年) 3時間授業	パラリンピック観戦(希望者)			夏季休業延長
夏休み作品展 展示期間(オンライン)																																

■ 九月の生活目標 ■
規則正しい生活をしよう
すこやか目標 ■
生活リズムを整え
健康な体をつくらう

夏休み期間中、子供たちは安心・安全な生活を送ることができたでしょうか。
楽しみにしていた学校生活は、新型コロナウイルス対応のため、夏休みの延長・分散登校・オンライン授業などで始まることとなり、子供たちの生活リズムも、週替わりで変わることとなります。
ご家庭におきましては、学校より配布する「健康観察表」を活用しながら、毎朝自宅での検温や風邪の症状などの確認および児童の体調管理を引き続きよろしくお願いいたします。
学校には登校の時間・授業の時間・準備の時間・中休みの時間・給食の時間などで区切られた生活時間があります。その繰り返しの中で、生活リズムを整え健康な体をつくること、規則正しい生活を送りながら、学習習慣をつくることの大切さを、子供たちに培っていくことのできるよう指導を続けていきます。

* 予定は変更する可能性があります。
◎はスクールカウンセラー来校予定日です。
(予約等は学校までご確認ください。)

特別支援教室「ゆずりは」

◆ 姿勢 ◆

姿勢を保つためには、体の中心を意識することと、適度に筋肉に力を入れておくことが必要です。それがうまくできない場合、いすを工夫する方法があります。



① 足が床につくように土台をおく。

まずは子供の足が床につく高さということが大切です。いすが高い場合には、足元に台やマットをおいて、床面をあげる工夫をします。

② 背もたれ・座面にクッションや座布団を取り付ける。

おしりと背中に感覚を感じることで、自分の体の状態を意識しやすくなり、姿勢の保持につながります。

ゆずりは教室では、姿勢保持に大切な体幹を鍛えるために、バランスボールを使ったトレーニングなどもおこなっています。

直通電話：〇三・三四八六・五一〇八

ゆずりは教室 担任 坂本 遥

